外務省所管 平成 27 年度補正予算(第 1 号)における「個別プロジェクトにイヤマークした任意拠出金」の成果目標一覧
保健分野における貢献

(主にコンセプト・ノートに基づく暫定版)

(注意事項)

- ① 現段階の成果目標は、暫定的に外務省限りで作成したため、今後、相手国政府または国際機関等からの最新の情勢等に基づいた要請により、内容に変更が生じる場合がある。
② 追加予算額は、原則としてそれぞれ小数点以下第2位が四捨五入によっているため、端数において合計とは合致しないものがある。

イヤマーク拠出金で補正 予算措置される案件名	事業概要	実施国際機関 [追加予算額の総合計]	成果目標 (暫定版)
保健分野における貢献	1. 麻しん感染拡大防止支援	Gaviワクチンアライアンス(Ga vi)[合計20.4億円]	エボラ出血熱の影響で保健システムが機能不全に陥ったことにより、予防接種活動が停滞し、麻しんの流行が発生したギニア、シエラレオネ、リベリア等の西アフリカ諸国と、感染拡大の恐れが高い近隣国において、緊急の予防接種等を行う。具体的には、麻しん、麻しん風疹ワクチン、ワクチン運搬のための機材、ワクチンを保管するためのコールドチェーン機材の調達により予防接種を実施し、疾病予防を図る。また、予防接種が効率的に実施されるための保健システム強化・回復を図る。
	2. 感染症対策に係る医薬品 研究開発支援事業	グローバルヘルス技術振興基 金(GHIT) [合計7.2億円]	顧みられない熱帯病(NTDs)等の途上国を中心に蔓延する疾病は、先進国において需要が少ない等の理由から、治療薬等の開発が十分になされていない。そのため、官民連携のパートナーシップであるグローバルヘルス技術振興基金(GHIT)を通じ、国際的な対応が求められている疾病についての研究開発を促進するための支援を行う。この支援を通じて、診断薬・治療薬・ワクチン等の研究開発が促進され、ひいては使用に繋がり、当該疾病の患者、死亡者数を減少させることを目指す。
	3. アジアにおける感染症対策 強化等事業	アジアパシフィックアライア ンス(A-PAD) [合計1.0億円]	アジアにおける健康安全保障の大きな脅威である感染症流行拡大を防ぐための保健医療支援を行う。具体的には、(1)感染症の水際対策強化のための研修及び感染症拡大防止のための機材の供与、(2)地域内連携により感染症アウトブレイクに迅速に対応するため、各国医療機関、NGO、民間企業等がセクターを越えて連携する国際的ネットワークの構築等を行い、これらの取組を通じて、感染症による罹患率・死亡率の減少を図る。